

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日

上場会社名 東京コスモス電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6772 URL <http://www.tocos-j.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 美樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 植田 聡 (TEL) 046-253-2111
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有 (報道機関向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	5,263	9.6	612	21.1	858	64.9	670	81.7
2022年3月期第2四半期	4,802	41.8	505	—	520	—	368	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 798百万円 (81.0%) 2022年3月期第2四半期 441百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	472.74	—
2022年3月期第2四半期	247.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	13,304	5,445	40.9
2022年3月期	12,732	4,679	36.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 5,445百万円 2022年3月期 4,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	9.3	1,000	25.7	1,200	35.5	840	33.3	591.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	1,581,250株	2022年3月期	1,581,250株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	160,053株	2022年3月期	165,626株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	1,417,987株	2022年3月期2Q	1,492,981株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、ロシアによるウクライナ侵攻によって資源価格が高騰することにより物価が上昇傾向にあります。このような状況下において米国を中心に金利引上げが続き、経済成長の低迷が続いております。日本経済は、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の浸透や行動制限の緩和により社会経済活動の正常化への歩みが着実に進み、景気の持ち直しが期待されております。しかしながら半導体部品等の需給逼迫、原材料・資源価格の高騰、日米の金利差拡大を背景とした急速な円安により、予断を許さない状況が続いております。当社グループの属する電子部品業界は、引続きデジタル化の進展、次世代通信規格「5G」関連需要等、中期的には需要の拡大が見込まれておりますが、足元においては半導体供給不足が続いており、特に自動車業界の生産調整の影響は広がりつつある状況です。

このような情勢下、当社グループは生産力を向上させるとともに、より当社グループの製品開発力を生かした営業活動を強化してまいりました。半導体供給不足による自動車生産の調整の影響は受けつつも、第1四半期より引き続き中国等を中心に受注が堅調に推移しており生産部門も需要の増加から生産活動を強化いたしました。その結果、売上高は5,263百万円（前年同四半期比9.6%増）となりました。

利益面では、生産子会社を中心に稼働率の上昇による損益の改善に加え、大幅な円安方向への為替変動により為替差益を計上いたしました。その結果、営業利益は612百万円（前年同四半期比21.1%増）、経常利益は858百万円（前年同四半期比64.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は670百万円（前年同四半期比81.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ796百万円増加し8,581百万円となりました。主な要因は、前年度から引き続き売上高が増加したことにより、現金及び預金が491百万円増加し3,710百万円（前連結会計年度末3,219百万円）、売上債権が240百万円増加し2,902百万円（前連結会計年度末2,661百万円）となったことによるものであります。

固定資産

固定資産は、前連結会計年度末に比べ224百万円減少し4,723百万円となりました。主な要因は、減価償却の進捗に伴い有形固定資産が154百万円減少し4,045百万円（前連結会計年度末4,200百万円）となったことによるものであります。

流動負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し4,311百万円となりました。主な要因は、売上高増加に伴い支払債務が127百万円増加し1,233百万円（前連結会計年度末1,105百万円）、有利子負債の返済を行った事により、短期有利子負債が80百万円減少し2,282百万円（前連結会計年度末2,363百万円）となったことによるものであります。

固定負債

固定負債は、前連結会計年度末に比べ259百万円減少し3,548百万円となりました。主な要因は、長期有利子負債が273百万円減少し2,491百万円（前連結会計年度末2,765百万円）、退職給付に係る負債が16百万円増加し567百万円（前連結会計年度末550百万円）となったことによるものであります。

純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて765百万円増加し5,445百万円となりました。親会社に帰属する四半期純利益670百万円の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、本日（2022年11月10日）公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,219,813	3,710,998
受取手形、売掛金及び契約資産	1,956,004	2,155,768
電子記録債権	705,878	746,985
商品及び製品	652,655	748,121
仕掛品	355,337	359,865
原材料及び貯蔵品	737,519	722,467
その他	167,099	146,859
貸倒引当金	△9,718	△9,575
流動資産合計	7,784,590	8,581,492
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,131,065	1,088,265
機械装置及び運搬具（純額）	829,942	712,882
土地	1,715,871	1,715,871
その他（純額）	523,196	528,114
有形固定資産合計	4,200,076	4,045,133
無形固定資産		
リース資産	148,856	124,717
その他	33,988	29,776
無形固定資産合計	182,844	154,494
投資その他の資産		
その他	564,523	523,798
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	564,523	523,798
固定資産合計	4,947,444	4,723,426
資産合計	12,732,035	13,304,919
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	592,278	735,172
電子記録債務	513,410	498,315
短期借入金	1,638,000	1,550,000
1年内返済予定の長期借入金	553,626	567,988
未払法人税等	139,455	183,468
賞与引当金	191,047	201,089
役員賞与引当金	40,000	40,000
その他	576,573	535,392
流動負債合計	4,244,391	4,311,427
固定負債		
長期借入金	2,338,689	2,137,604
役員退職慰労引当金	7,665	3,397
退職給付に係る負債	550,906	567,004
再評価に係る繰延税金負債	314,794	314,794
その他	595,665	525,404
固定負債合計	3,807,720	3,548,204
負債合計	8,052,111	7,859,632

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,277,000	1,277,000
資本剰余金	—	1,322
利益剰余金	2,560,313	3,188,185
自己株式	△231,610	△223,840
株主資本合計	3,605,703	4,242,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,906	72,010
土地再評価差額金	734,519	734,519
為替換算調整勘定	214,800	396,844
退職給付に係る調整累計額	29,994	△755
その他の包括利益累計額合計	1,074,220	1,202,619
純資産合計	4,679,923	5,445,286
負債純資産合計	12,732,035	13,304,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	4,802,425	5,263,331
売上原価	3,621,158	3,917,435
売上総利益	1,181,266	1,345,895
販売費及び一般管理費	675,657	733,420
営業利益	505,609	612,474
営業外収益		
受取利息	490	379
受取配当金	4,806	5,026
為替差益	5,346	244,320
受取手数料	10,000	—
その他	22,540	25,941
営業外収益合計	43,184	275,667
営業外費用		
支払利息	25,548	23,031
その他	2,689	6,629
営業外費用合計	28,237	29,661
経常利益	520,555	858,480
特別利益		
固定資産売却益	—	1,053
投資有価証券売却益	1,079	—
助成金等収入	14,627	—
特別利益合計	15,706	1,053
特別損失		
固定資産除売却損	400	187
投資有価証券売却損	—	65
臨時休業等による損失	14,524	—
特別損失合計	14,924	252
税金等調整前四半期純利益	521,337	859,281
法人税、住民税及び事業税	83,988	160,792
法人税等調整額	68,353	28,147
法人税等合計	152,341	188,940
四半期純利益	368,995	670,341
親会社株主に帰属する四半期純利益	368,995	670,341

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	368,995	670,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,594	△22,895
為替換算調整勘定	47,585	182,044
退職給付に係る調整額	5,001	△30,749
その他の包括利益合計	72,182	128,399
四半期包括利益	441,177	798,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	441,177	798,740

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	可変 抵抗器	車載用 電装部品	計				
売上高							
一時点で移転される財	2,221,915	2,454,135	4,676,050	126,375	4,802,425	—	4,802,425
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	2,221,915	2,454,135	4,676,050	126,375	4,802,425	—	4,802,425
外部顧客への売上高	2,221,915	2,454,135	4,676,050	126,375	4,802,425	—	4,802,425
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,221,915	2,454,135	4,676,050	126,375	4,802,425	—	4,802,425
セグメント利益	525,112	219,988	745,100	39,304	784,405	△278,796	505,609

(注) 1 その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、混成集積回路、生産設備・金型、各種スイッチ等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用278,796千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	可変 抵抗器	車載用 電装部品	計				
売上高							
一時点で移転される財	2,472,694	2,575,720	5,048,414	214,916	5,263,331	—	5,263,331
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	2,472,694	2,575,720	5,048,414	214,916	5,263,331	—	5,263,331
外部顧客への売上高	2,472,694	2,575,720	5,048,414	214,916	5,263,331	—	5,263,331
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,472,694	2,575,720	5,048,414	214,916	5,263,331	—	5,263,331
セグメント利益	761,364	179,115	940,479	60,796	1,001,275	△388,801	612,474

(注) 1 その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、混成集積回路、生産設備・金型、各種スイッチ等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用388,801千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。